

檻・農用受信器 HR-01



トグルSWで、ID(POINT:設置場所)情報と、信号強度情報(LEVEL)を切り替えて表示します。中立の位置で、電源OFFです。信号強度情報(LEVEL)を選択した場合、受信ブザーは鳴りません。

LED表示には二つの役割があります。

電源/モード切替トグルSW
中立の位置で電源OFFです。

1. POINTモード

設置場所識別表示

OS-01に設定したID情報に対応して点灯します。

通常は、こちらで使用します。

2. LEVELモード

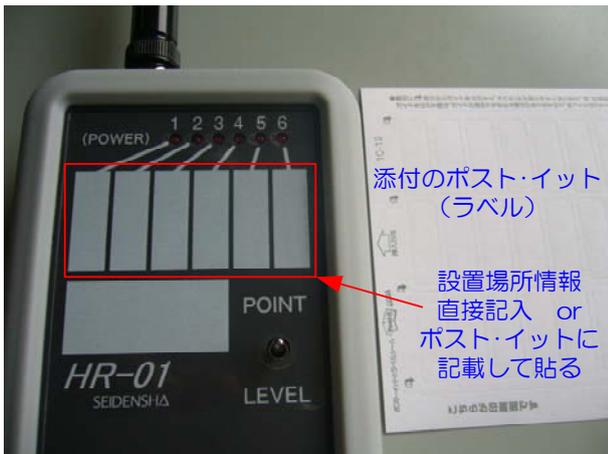
受信したOS-01の信号強度を5段階で表示します。

この場合、左端(1)の表示は、電源表示となります。

信号強度は、左から2番目(2)から右端(6)までの5段階で表示されます。

同一エリアで多数のOS-01を設置した場合、その識別にこの信号強度表示が役立ちます。

このモードで、電源表示(1)が消えたら、電池交換を行ってください。



直接シールに設置場所情報を記入いただいても良いのですが、記入用に貼り替え可能なポスト・イットを添付します。



電池交換は、シリコンカバーを外し、本体裏側にある電池収納部カバーを開けて行ってください。長期間使用しないときは、電池は抜いてください。

HR-01は、ARIB STD-T67テレコントロールに準拠した送信ユニットを使用した適法発信器、OS-01の専用受信機です。

どなたでも目的を問わず、使用いただくことができます。

また、使用にあたっては、あらかじめ受信機HR-01に対し、送信機であるOS-01を登録しておく必要があります(他者設置分を受信しないよう、すなわち誤った受信表示をしないようにするため)。

基本はOS-01とのセット販売で、一式同時お買い上げ時は、設置すぐ稼働するよう登録したものををご用意しますが、あとでOS-01を増設する場合は、別紙の説明書に従って個々に登録をして下さい(ID登録)。

その場合、最大100台迄のOS-01を登録して受信対象にしていただくことができます。

もし、同じ受信エリアで、識別6を越えるような利用がある場合、識別情報が重複することになりますが、この場合、受信信号強度の違いによる判断もできますので、6箇所を超える設置にも対応できると考えます。

電池の消耗については、連続待受時間約100時間を目安に交換をお願いします。

トグルSWを、LEVEL側に切り替えて、(1)のLEDが点灯しなくなると、電池交換が必要です。

また、設置時は必ず、また時々、受信対象のOS-01を送信させて、送受信の動作確認を行ってください。

電池消耗ほか、屋外に設置して運用するものですから、何か思わぬトラブルの発生もあり得ます。

お買い求め後、使用上に問題のない電気的なトラブルにつきましては、1年間無償修理対応させていただきます。

お問い合わせは、

〒703-8207 岡山市中区祇園433-6 有限会社青電舎

TEL086-275-5000 seiden@po.harenet.ne.jp